

	委員指摘事項	対応案
1	本文中に安心・安全の言葉が使われているが、県民が安心し、災害への備えをしないことにならないようにしなければならない。	安全・安心の用語が使われている部分について、他の表現に置き換えている。 【案18P, 32P⑩-20、P31⑩-3】
2	重要業績指標(KPI)を活用した進捗管理の方法を国の動きも参考にしながら検討して欲しい。また、重点化プログラムの重要業績指標については、添付資料としてではなく本文中に記載してはどうか。	重点化プログラムの指標については、本文中の「計画の推進と不断の見直し」の部分に記載している。 【案39P】
3	まずは住民の自助・共助による地域の防災力向上、例えば住宅の耐震化などが重要であり、県民・事業者の取り組みが必要であるとの計画の考え方も計画の概要版などに記載し、県民・事業者が動いてもらえるよう工夫すべき。	本文、概要とも計画の位置づけの部分に、大規模広域災害時の「公助の限界」を記載し、計画の主体が行政・県民及び民間事業者等であり、適切な役割分担が必要であることを追記している。 【案1P、概要1P】
4	本文 38Pに「PDCAサイクルを回していく」という表現があるが、「PDCAサイクルで見直し、点検を行っていく」などの表現の方がいいのではないか。	指摘に沿って表現を修正している。 【案38P、概要11P】
5	本文中の専門用語について用語解説するなど、県民が理解しやすいよう、表現を工夫して欲しい。	本文の最後に用語集を追加している。 【案98P】
6	住宅の耐震化に加え、学校の耐震化についても重要業績指標(KPI)となっていることから、概要5Pの推進方針②住宅・都市にも学校の耐震化推進を盛り込むべき。	概要の推進方針②住宅・都市に「学校、社会福祉施設、病院、保育所等の公共的施設の耐震化の促進」を追加している。 【概要5P】
7	本文10Pの脆弱性評価結果のポイントの部分であるが、市町・民間等の中に県民も含まれると思うが、本文中に県民という言葉が出てこない。計画の実施主体である県民という言葉も入れて頂きたい。	実施主体である県民の言葉を、追加している。 【案10P, 38P、概要4P, 11P】

	委員指摘事項	対応案
8	<p>本文の推進方針13Pの②-3に「継続性の高い通常業務」との記載があるが、結果として継続性が高くなる業務と読み取れるため分かりにくい。「どういう事態があっても継続する必要性が高い業務を継続できるよう体制を講じていく」など分かり易い表現として欲しい。</p>	<p>指摘に沿って分かりやすい表現となるよう修正している。 【案13P, 34P②-3】</p>
9	<p>概要10Pの「四国の防災拠点としての機能確保」の部分に、医療拠点としての視点についても加えて欲しい。</p>	<p>概要の推進方針③住宅・都市、本県の特徴的な施策①四国の防災拠点としての機能確保に「四国の医療活動拠点としての広域的医療体制の整備」を追加している。 【概要6P, 10P】</p>
10	<p>住民にとって推進方針は、本文のプログラム毎の推進方針(別添資料3)の方が分かり易いと思うので、脆弱性評価結果(別添資料1, 2)より前に記載してはどうか。</p>	<p>指摘に沿って、掲載順序を修正している。 【案41P~97P】</p>
11	<p>概要の1P「1 計画策定の趣旨、位置付け」の図は、アンブレラ計画として県の他の計画との関係が分かる、本文2Pの図と差し替えた方が県民には分かり易いのではないか。</p>	<p>指摘に沿って、説明図の差し替えを行っている。 【概要1P】</p>